

(第 82 回) KS クラブ議事メモ

開催日	2018年5月8日(火)	出席者 敬称略	岩村孝雄、山崎博、松村眞、持田典秋、 猪股勲、宮本公明、神田稔久(文責) ゲ スト:大谷宏氏、三平忠弘氏、澁谷徹氏、 平木一郎氏、長安敏夫氏
時間	12:30~16:30		
場所	横浜港		
資料	横浜港見学会		
議題	1. 見学記録 別紙 2. 今後の予定 6月12日 小林氏 7月10日 持田氏 8月14日 神田氏 9月11日 松村氏 10月9日 JALグループ安全啓発センター見学 11月13日 山崎氏 12月11日 猪股氏		
次回日程	2018年6月12日(木) 15:00-17:00 1. 技術課題 小林氏 2. その他		
次々回日程	2018年7月10日(木) 15:00-17:00 1. 技術課題 氏 2. その他		

平成 30 年 5 月 8 日

SCE. Net 2018 年度交流会

横 浜 港 見 学 会

日時 平成 30 年 5 月 8 日（火） 12 時 30 分～16 時 30 分

目的 横浜港各施設を陸上と海上から見学

バスと船からによる大黒埠頭・本牧埠頭などの港湾施設見学

参加者 12 名 （敬称略）

猪股勲 岩村孝雄 大谷宏 神田稔久 澁谷徹 長安敏夫 平木一郎 松村眞
三平忠弘 宮本公明 持田典秋 山崎博



当日は、あいにくの天気ではありましたが、12 名の方にご参加いただきました。
横浜港振興協会職員による案内で、大黒埠頭・本牧埠頭を見学後、マリンシャトルに乗船し、海上からの見学も行いました。

横浜港は、世界の港湾の中での貨物の取扱量は 48 位で、中国や韓国の港の後塵を拝している。現在、コンテナを荷役するガントリークレーンの数は 46 基あり、南本牧埠頭の埋め立てを行うなどして設備の増強を図っている。

港の経済効果は大きく、クルーズ船 1 隻の入港で 2 億円、5～6 万トン級のコンテナ船 1 隻で 5,000 万円と言われている。横浜港へのクルーズ船の入港数は、平成 29 年

度 178 隻であった。

また、かつては荷役の中心で 2,000 隻を誇った埠は 200 隻にまで激減している。

見学会終了後は有志の方々に懇親会を行い、次回の見学会について意見交換などを行いました。



幹事 神田稔久 (神奈川研究会担当幹事)